

鎌形八幡神社

嵐山町鎌形 1993

鎌形八幡神社は創建が奈良時代末～平安時代始めごろに坂上田村麻呂によって建てられたと伝わります。

その後は源氏の氏神として大切にされました。神仏習合の流れもあり、中世には修験の地としても繁栄しました。



鎌形八幡神社には木曾義仲誕生の際に産湯を沸かしたとされる清水「伝木曾義仲産湯の清水」もあります。



町外からたくさんの方が訪れています

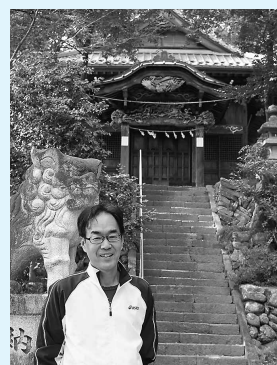
「青天を衝け」の撮影場所となった鎌形八幡神社を見るため、町外から多くの方が訪れています。

来訪者の方々のコメント

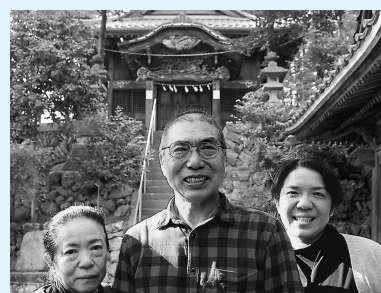
とても良い神社
知人を連れてまた来ます



鶴ヶ島市より



川越市より



美里町より

写真撮影時のみ
マスクを外して
います



あの名シーンを再現!?

大河ドラマ「青天を衝け」に 鎌形八幡神社が登場しました

新1万円札の顔としても注目され、近代日本経済の父といわれる「渋沢栄一」の生涯を描いた2021大河ドラマ「青天を衝け」

このドラマの第2話（2月21日）に鎌形八幡神社が登場しました。

主演の吉沢亮さん、高良健吾さん、橋本愛さん等が登場した村の大事なお祭りのシーンでした。今後も鎌形八幡神社での撮影シーンは放送予定です。お見逃しなく！

※渋沢栄一ゆかりの血洗島（現在の深谷市）の諏訪神社という設定で撮影されました。
鎌形八幡神社は渋沢栄一と直接ゆかりのある神社ではありません。



嵐山町民の方もエキストラとして撮影に参加しました



14人の嵐山町民の方がエキストラとして参加しました



助監督から演技指導を受けるエキストラの皆さん